

土 木 部 ・ ま ち づ く り 推 進 局

事 業 名 及 び そ の 内 容

22年度
(21年度)

土木関係公共事業等の推進

㊦53,861百万円→㊦46,970百万円 (12.8%減)

- | | | | |
|---|---------------|--------------------------------|---|
| [| 補 助 公 共 事 業 | ㊦37,129百万円→㊦32,719百万円 (11.9%減) |] |
| | 単 独 公 共 事 業 | ㊦ 5,196百万円→㊦ 3,752百万円 (27.8%減) | |
| | 直 轄 事 業 負 担 金 | ㊦ 9,640百万円→㊦ 7,681百万円 (20.3%減) | |
| | その他の普通建設事業 | ㊦ 1,896百万円→㊦ 2,818百万円 (48.6%増) | |

1 道路整備の推進

㊦32,446百万円→㊦26,303百万円 (18.9%減) (直轄事業負担金を除く)

- | | | | |
|---|-------------------------|--------------------------------|---|
| [| 公 共 事 業 道 路 ・ 街 路 改 築 等 | ㊦31,382百万円→㊦24,997百万円 (20.3%減) |] |
| | 維持補修費 草刈り、清掃、小補修等 | ㊦ 1,064百万円→㊦ 1,306百万円 (22.7%増) | |

千円

(1) 道路公共事業

| 事 業 区 分 | 補 助 事 業 | 単 独 事 業 | 合 計 | |
|-----------------------|-----------------|-----------|------------|---------|
| | 千円 | 千円 | 千円 | |
| 道 路 改 良 | 9,364,000 | 1,698,100 | 11,062,100 | |
| 橋 り よ う 整 備 | 2,672,000 | — | 2,672,000 | |
| 橋 り よ う 補 修 | 1,024,000 | — | 1,024,000 | |
| 災 害 防 除 | 2,039,000 | 113,000 | 2,152,000 | |
| 交 通 安 全 施 設 整 備 | 1,666,000 | 112,213 | 1,778,213 | |
| 自 転 車 道 利 用 促 進 | 200,000 | — | 200,000 | |
| 交 通 円 滑 化 対 策 | — | 70,000 | 70,000 | |
| 電 線 共 同 溝 整 備 | 137,000 | — | 137,000 | |
| 沿 道 環 境 改 善 | 48,000 | — | 48,000 | |
| 市 町 村 道 路 整 備 事 業 補 助 | — | 84,982 | 84,982 | |
| 調 査 | 道 路 関 係 調 査 | 84,450 | 90,000 | 174,450 |
| | 道 路 施 設 点 検 調 査 | — | 124,000 | 124,000 |
| | 交 通 安 全 施 設 調 査 | — | 11,070 | 11,070 |
| 計 | 17,234,450 | 2,303,365 | 19,537,815 | |

19,537,815
(債務負担行為)
12,322,000
(21,974,560)

〔摘要〕

「奈良の今後5カ年(平成21年度～平成25年度)の道づくり重点戦略」の推進

施策1 奈良県の活力を牽引する幹線道路ネットワークの形成

- ・京奈和自動車道のアクセス道路の整備

供用目標宣言路線

国道165号(脇本道路)

- ・重要な幹線道路ネットワークの整備

重点整備宣言箇所

国道308号(大宮道路、三条道路)

国道168号(小平尾バイパス、上庄バイパス、王寺道路、香芝王寺道路、辻堂バイパス、川津道路、旭口道路)

| 事業名及びその内容 | | 22年度 (21年度) | |
|---|--|----------------|-----------------|
| 国道169号（高取バイパス） 国道309号（丹生バイパス） 国道369号（高井拡幅） 西名阪スマートインターチェンジ、枚方大和郡山線（上芝工区）、 椿井王寺線、橿原新庄線、大和郡山川西三宅線 施策2 地域の活性化を促進する道路整備の推進 ・明日香村整備計画に基づく道路整備の推進 野口平田線 施策3 便利で快適な生活を支える道路サービスの提供 ・「奈良県みんなでつくる渋滞解消プラン」に基づく事業の推進 渋滞が著しい箇所のうち、短期にかつ低コストで実施可能な速効対策や、パークアンドバスライド施策など利用者に協力を求めるソフト対策を重点実施 施策4 安全で安心な暮らしを提供する道路サービスの提供 ・「奈良県みんなでつくる交通安全対策プラン」に基づく事業の推進 事故危険箇所及びヒヤリハット事例として指摘が多かった箇所のうち、地元調整が整った区間の本格的な対策や、用地買収を伴わない速効対策（路面標示や標識等）を重点実施 ・「なら安心みちネットプラン」に基づく事業の推進 崩落の発生や兆候のある箇所を第一優先で緊急対策を実施 中山間地域の広域幹線道路ネットワークの遮断回避を重視し、迂回路のない区間等の計画的な防災対策を重点実施 ・「橋梁長寿命化修繕計画」に基づく事業の推進 橋梁の点検結果から、早急に対策が必要な橋梁の緊急補修を実施 橋梁ごとの管理水準に合わせた予防保全を計画的に実施 耐震補強が必要な緊急輸送道路の橋梁の対策を重点実施 ・市町村が策定するまちづくりや地域づくり計画を支援する道路整備の推進 天理王寺線、高野天川線（上工区） 施策5 快適に”なら”を楽しめる質の高い道路サービスの提供 ・無電柱化の推進 歴史的景観保存区域や主要な観光拠点へのゲートウェイとなる区間など、区域を設定して無電柱化を重点整備 ・自転車の利用促進 自転車による広域周遊を促進し、観光振興をはじめ、県民の健康増進や、人にも環境にも優しいまちづくりの実現を図るため、自転車利用促進計画を策定し、広域的な自転車ネットワークの構築や走行環境の改善を実施 ・ドライバー向け観光情報の発信 「道の駅」での地域の情報等の幅広い発信や「道の駅」相互の連携を強化 ETCを活用した周遊観光促進の検討 | | 千円 | |
| (2) 街路公共事業 | | 5,458,700 | |
| | | (債務負担行為) | |
| | | 1,300,000 | |
| | | (9,407,300) | |
| 事業区分 | 補助事業 | 単独事業 | 合計 |
| 街路改良 | 千円 5,324,700 | 千円 134,000 | 千円 5,458,700 |
| 〔摘要〕 | | | |
| 「奈良の今後5カ年（平成21年度～平成25年度）の道づくり重点戦略」の推進 | | | |
| 施策1 | 奈良県の活力を牽引する幹線道路ネットワークの形成 | | |
| | ・京奈和自動車道のアクセス道路の整備 供用目標宣言路線 中和幹線（下田工区） | | |
| | ・重要な幹線道路ネットワークの整備 重点整備宣言箇所 JR関西線・桜井線、三条菅原線、大森高畑線外1線、城廻り線、奈良西幹線 | | |
| 施策3 | 便利で快適な生活を支える道路サービスの提供 奈良橿原線 | | |

| 事業名及びその内容 | | | 22年度 (21年度) |
|--|---|---|--------------------------------|
| (3) 京奈和自動車道等直轄道路事業負担金 | | | 千円 7,100,000 (8,216,000) |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| 京奈和自動車道事業の推進 | 京奈和自動車道建設(大和北道路、大和御所道路)専用部(本線部)高架橋工事、一般部(側道部)改良工事、用地取得等 (奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、五條市、御所市、川西町、三宅町、田原本町) | 千円 3,431,700 | |
| その他の道路改築 | 国道25号 名阪国道、斑鳩バイパス 国道163号 清滝生駒道路 国道165号 大和高田バイパス 国道168号 十津川道路 国道169号 奥漕道路、上北山道路 | 2,340,021 | |
| その他 | 交通安全施設、道路修繕、電線共同溝等 | 1,328,279 | |
| (4) 地域高規格道路の整備 | | | 4,536,095 (3,159,316) |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| 五條新宮道路の整備推進(国道168号)(再掲) | 辻堂バイパスの整備 川津道路の整備 | 千円 2,580,000 | |
| 中和幹線の整備推進(再掲) | 下田工区の整備等 | 1,946,000 | |
| 五條新宮道路関連調査(再掲) | 安全・安心な交通機能の確保を図るための対策及び今後の整備方針の検討 | 9,450 | |
| 東海南海連絡道の推進 | 東海南海連絡道推進期成同盟会への参画 東海南海交流会議の活動推進 | 645 | |
| (5) 道路維持管理……知事管理道路 190路線 2,018km (H21.4.1現在) | | | 1,652,965 (1,410,663) |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| 維持 補修 | 道路施設維持修繕 | 舗装道、道路構造物、道路照明、交通安全施設等の補修、修繕工事、草刈り | 千円 1,306,000 |
| | 道路施設環境整備 | 主要道路清掃、雪寒対策、街路樹剪定、クリーン・グリーン(道路・河川併走区間の草刈り) | |
| | 橋りょう維持修繕 | 床板補強、ジョイント補修、再塗装工等 | |
| | みんなで・守ロード事業 | 県管理の道路において、地元自治会、ボランティア団体、企業、店舗等が自主的に行う草刈り、清掃、緑化等の活動に対する支援及び啓発 | |
| | みんなで・守ロードプラス事業 | 地元自治会等による不法投棄多発路線の清掃、花壇等の設置による環境美化活動に対する支援(産業廃棄物減量化等推進基金活用事業) | |
| | 花いっぱい推進事業 | 来県者の多い観光地アクセス道路を中心に、フラワーポットの設置や既設植樹柵の利用により、花と緑で観光客へ潤いのあるもてなし空間を提供 | |

| 事業名及びその内容 | | | 22年度 (21年度) |
|-------------------------|---|--|----------------------|
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | 千円 |
| 管 理 | 直営管理 | 道路パトロール経費、道路照明関係経費、道路維持機械管理費、道路モニター等 | 千円 |
| | 委託管理 | 遠隔地道路管理委託 龍神十津川線外4路線 トンネル照明等保守点検委託 高見トンネル、奥瀬道路等維持管理負担金 水越道路維持管理受託委託 道路交通管理委託 | 346,965 |
| 2 交通環境の整備 | | | |
| (1) 公共交通・生活交通の充実 | | | 314,793 (243,475) |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| リニア中央新幹線建設促進事業 | リニア中央新幹線に関する広報啓発 リニア親子セミナーの開催 リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会への参画 | 千円 2,287 | |
| 関西国際空港建設促進事業 | 関西国際空港の2期事業に対する出資 内容 2期島の護岸かさ上げ工事 事業費 ② 35.1億円(用地造成費) | 11,000 | |
| ⑩交通基本戦略策定事業 | 公共交通の利便性向上に向け、各交通手段が役割、機能を活かして連携し、快適で安心安全なネットワークを構築するための基本戦略を策定 | 10,000 | |
| バス生活交通対策事業 | 広域的・幹線の路線維持対策費補助(国庫協調補助) 運行費補助 補助対象 乗合バス事業者 補助対象経費 運行欠損額 補助率 県1/2(国1/2直接) 車両減価償却費補助 補助対象 乗合バス事業者 補助対象経費 ノンステップバス減価償却費 補助率 県1/3(国1/3直接) 広域的・幹線の路線維持対策費補助(県単) 国庫補助対象外の広域的・幹線的な路線に対する運行費補助 補助対象 乗合バス事業者 補助対象経費 運行欠損額 補助率 県1/2 | 150,552 | |
| ⑩連携協定に基づくバス交通支援事業 | 県内バスネットワークの維持確保やバス利用促進を目的とした奈良交通(株)との連携協定に基づく支援策の実施 採算が悪化したバス路線に対して、運行費に対する国庫補助の採択要件を満たすよう助成 バス停整備費、ノンステップバス購入費助成 | 101,104 | |
| 過疎地域の移動手段確保事業 (一部再掲) | 過疎地域における生活交通を確保するため、地域の実情に応じた取組を実施 ② ⑩通院用バス運行実証実験、バス車両購入(国道168号吉野地域) | 28,500 | |

| 事業名及びその内容 | | | | 22年度 (21年度) | |
|---|--|-----------------|---------------|---|--|
| (3) わかりやすいみち案内の推進 | | | | 千円 154,926 (106,360) | |
| 事業名 | 事業内容 | | 金額 | | |
| 自律移動支援プロジェクト事業 | 観光客が移動経路や観光案内等の情報を「いつでも、どこでも、だれでも」入手できるユビキタスな環境を構築 ◎ 携帯電話等によるサービス提供 | | 千円 14,926 | | |
| 観光案内看板整備 (再掲) | 国内外の観光客に対し、県内の主要観光地にわかりやすい案内板等を設置 | | 140,000 | | |
| 〔摘要〕 「奈良の今後5カ年(平成21年度～平成25年度)の道づくり重点戦略」の推進 施策5「快適に”なら”を楽しめる質の高い道路サービスの提供」 ・わかりやすさを重視した案内板や標識の整備 本県を訪れる多くの観光客が目的地まで迷わず到達できる案内サイン等を充実 | | | | | |
| 3 治水事業の推進 | | | | | |
| (1) 河川・砂防公共事業 | | | | | |
| 事業区分 | 補助事業 | 単独事業 | 合計 | | |
| 河川 | 河川改良 | 千円 2,117,000 | 千円 737,340 | 千円 3,740,340 | |
| | 総合治水対策 | 886,000 | | | |
| | 環境美化 河川美化対策 | — | 40,226 | 40,226 | |
| | 河川情報システム整備 | 54,000 | — | 54,000 | |
| | 小計 | 3,057,000 | 777,566 | 3,834,566 | |
| 砂防 | 通常砂防 | 999,000 | 19,000 | 1,018,000 | |
| | 地すべり対策 | 306,000 | 13,000 | 319,000 | |
| | 急傾斜地崩壊対策 | 1,070,000 | 138,000 | 1,208,000 | |
| | 土砂災害情報 相互通報システム整備 | 50,000 | — | 50,000 | |
| 小計 | 2,425,000 | 170,000 | 2,595,000 | | |
| 調査 | 河川・砂防調査 | 330,000 | 143,100 | 473,100 | |
| 合計 | | 5,812,000 | 1,090,666 | 6,902,666 | |
| 〔摘要〕 浸水対策 「浸水常襲地域における減災対策緊急プログラム」の推進 浸水常襲地域の減災対策河川を重点整備し、特に過去の床上浸水被害戸数が多い箇所、都市下水など他事業との連携箇所を重点整備 | | | | 6,902,666 (債務負担行為) 1,711,000 (7,534,807) | |

| 事業名及びその内容 | | 22年度 (21年度) | | | |
|--|--|---|---------------|---|-----------------|
| 中小・小規模河川改修事業 高田川（広陵町）、飛鳥川（明日香村）外28河川 総合治水対策特定河川事業 富雄川（安堵町）、地藏院川（大和郡山市）外6河川 より多面的な流域貯留による総合的な治水対策のモデル的検討 土砂災害対策 「（仮称）奈良県土砂災害対策基本方針」の推進 土砂災害警戒区域の指定及び周知や防災情報の伝達など住民の迅速な避難を促すソフト対策を最優先で実施 ハード整備は、崩落の発生や兆候がある箇所の対策を緊急的に実施 防災上重要施設（避難所、要援護者関連施設）の保全対策を重点実施 通常砂防事業 布留川（天理市）、泉谷川（上北山村）外17溪流 地すべり対策事業 室生地区（宇陀市）、下湊地区（大淀町）外6地区 急傾斜地崩壊対策事業 十日市地区（五條市）、込之上地区（十津川村）外19地区 | | 千円 | | | |
| (2) ダム建設事業 | | 1,431,500 (債務負担行為) 480,000 (898,000) | | | |
| 区分 | 利用目的 | 全体事業費 | 事業概要 | ②事業費 | |
| 建設 | 大門ダム | 治水 | 百万円 5,800 | 堤高 35.4m 堤頂長 122.0m 総貯水容量 177,000m ³ | 千円 1,150,000 |
| 堰堤 | 初瀬ダム | 治水 | 620 | ダム管理制御処理施設の更新 | 120,000 |
| | 天理ダム | 治水 | 350 | 堆積土砂対策 | 50,000 |
| | 白川ダム | 治水 | 420 | ダム管理制御処理施設の更新 | 111,500 |
| 計 | | | | 1,431,500 | |
| (3) 直轄河川事業負担金 | | 581,000 (1,424,000) | | | |
| 事業区分 | 主な施行箇所等 | | 金額 | | |
| 河川改修 | 大和川、紀の川、大和川（総合治水対策）、木津川上流 | | 千円 224,954 | | |
| ダム建設 | 大滝ダム | | 227,046 | | |
| 河川総合開発 | 猿谷ダム、室生ダム | | 74,000 | | |
| 河川維持、砂防、災害復旧その他 | 大和川、紀の川、木津川の環境整備及び亀の瀬地区地すべり対策等 | | 55,000 | | |
| (4) 河川空間の活用 | | 141,000 (90,000) | | | |
| 事業名 | 事業内容 | | 金額 | | |
| 河川空間を軸とした福祉のまちづくり検討事業 | 子どもから高齢者まで安心して暮らせる河川空間を活用したまちづくりのあり方について検討 | | 千円 9,000 | | |
| 水辺の遊歩道整備事業（再掲） | 観光施設や親水公園を周遊するコース形成に向けた堤防天端の遊歩道整備及び川を活かした観光ルートの検討 遊歩道整備 ② 佐保川、秋篠川、竜田川、飛鳥川 ③ 川を活かした観光ルートの検討 ④ 秋篠川舟運検討 | | 132,000 | | |

| 事業名及びその内容 | | 22年度 (21年度) | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|----------------------------|------|----|--------------------|--|---------------|-------------|---|----------|----------------------|--|------------|--|--------|--|
| (5) 河川・砂防維持管理 知事管理河川 358河川 3,114km (両岸)、砂防指定地 9,462ha (H21. 4. 1現在) | | 千円 834,286 (764,687) | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">維持 補 修</td> <td>河川維持修繕</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>地域が育む川づくり事業</td> <td rowspan="4">798,746</td> </tr> <tr> <td>砂防施設維持修繕</td> </tr> <tr> <td>ダム施設維持修繕</td> </tr> <tr> <td>⑧川の彩り花づつみ事業</td> </tr> <tr> <td>河川・砂防施設の管理</td> <td>河川愛護の啓発 河川愛護団体 (121団体) の活動支援 河川・砂防管理 河川巡視員 12人 樋門管理操作員 40人 砂防巡視員 17人 河川浄化施設等の維持管理 葛城川、葛下川、秋篠川、土庫川、岡崎川、 中の橋川、三輪川、不毛田川、曾我川、菩提川 砂防指定地標識等の整備</td> <td>35,540</td> </tr> </tbody> </table> | 事業名 | 事業内容 | 金額 | 維持 補 修 | 河川維持修繕 | 千円 | 地域が育む川づくり事業 | 798,746 | 砂防施設維持修繕 | ダム施設維持修繕 | ⑧川の彩り花づつみ事業 | 河川・砂防施設の管理 | 河川愛護の啓発 河川愛護団体 (121団体) の活動支援 河川・砂防管理 河川巡視員 12人 樋門管理操作員 40人 砂防巡視員 17人 河川浄化施設等の維持管理 葛城川、葛下川、秋篠川、土庫川、岡崎川、 中の橋川、三輪川、不毛田川、曾我川、菩提川 砂防指定地標識等の整備 | 35,540 | |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | | | | | | | | | | | | | | |
| 維持 補 修 | 河川維持修繕 | 千円 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 地域が育む川づくり事業 | 798,746 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 砂防施設維持修繕 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ダム施設維持修繕 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑧川の彩り花づつみ事業 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 河川・砂防施設の管理 | 河川愛護の啓発 河川愛護団体 (121団体) の活動支援 河川・砂防管理 河川巡視員 12人 樋門管理操作員 40人 砂防巡視員 17人 河川浄化施設等の維持管理 葛城川、葛下川、秋篠川、土庫川、岡崎川、 中の橋川、三輪川、不毛田川、曾我川、菩提川 砂防指定地標識等の整備 | 35,540 | | | | | | | | | | | | | | |
| (6) 大和川の水質改善 | | 7,000 (21,000) | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大和川水質改善事業</td> <td>菰川への導水施設を恒久施設として有効活用するための課題把握及び改修計画の策定 水質・水量継続調査、効果検証</td> <td>千円 7,000</td> </tr> </tbody> </table> | 事業名 | 事業内容 | 金額 | 大和川水質改善事業 | 菰川への導水施設を恒久施設として有効活用するための課題把握及び改修計画の策定 水質・水量継続調査、効果検証 | 千円 7,000 | | | | | | | | | |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | | | | | | | | | | | | | | |
| 大和川水質改善事業 | 菰川への導水施設を恒久施設として有効活用するための課題把握及び改修計画の策定 水質・水量継続調査、効果検証 | 千円 7,000 | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 平城遷都1300年記念事業の推進 | | 1,480,780 (2,880,000) | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平城遷都1300年祭関連交通対策事業</td> <td>郊外駐車場から平城宮跡をシャトルバスで結ぶパークアンドバスライドによる奈良市内への車の流入対策の実施</td> <td>千円 451,000</td> </tr> <tr> <td>J R観光列車運行事業</td> <td>万葉集をテーマにしたデザイン性の高い観光列車をJ R桜井線・和歌山線で運行し、沿線の観光誘客や地域活性化を推進</td> <td>1,760</td> </tr> <tr> <td>⑧開空・J R奈良駅直通列車運行検討事業</td> <td>団体臨時列車をチャーターし、本格的運行に向けた需用予測、課題整理等を実施 モニター募集した来客、旅行代理店に対するアンケート等</td> <td>8,500</td> </tr> </tbody> </table> | 事業名 | 事業内容 | 金額 | 平城遷都1300年祭関連交通対策事業 | 郊外駐車場から平城宮跡をシャトルバスで結ぶパークアンドバスライドによる奈良市内への車の流入対策の実施 | 千円 451,000 | J R観光列車運行事業 | 万葉集をテーマにしたデザイン性の高い観光列車をJ R桜井線・和歌山線で運行し、沿線の観光誘客や地域活性化を推進 | 1,760 | ⑧開空・J R奈良駅直通列車運行検討事業 | 団体臨時列車をチャーターし、本格的運行に向けた需用予測、課題整理等を実施 モニター募集した来客、旅行代理店に対するアンケート等 | 8,500 | | | |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | | | | | | | | | | | | | | |
| 平城遷都1300年祭関連交通対策事業 | 郊外駐車場から平城宮跡をシャトルバスで結ぶパークアンドバスライドによる奈良市内への車の流入対策の実施 | 千円 451,000 | | | | | | | | | | | | | | |
| J R観光列車運行事業 | 万葉集をテーマにしたデザイン性の高い観光列車をJ R桜井線・和歌山線で運行し、沿線の観光誘客や地域活性化を推進 | 1,760 | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧開空・J R奈良駅直通列車運行検討事業 | 団体臨時列車をチャーターし、本格的運行に向けた需用予測、課題整理等を実施 モニター募集した来客、旅行代理店に対するアンケート等 | 8,500 | | | | | | | | | | | | | | |

| 事業名及びその内容 | | | 22年度 (21年度) |
|--------------------------------------|--|-------------------|----------------------------------|
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | 千円 |
| 奈良中心市街地の交通対策事業 (再掲) | 奈良中心市街地の交通渋滞対策及び奈良公園の魅力向上に向けた施策の実施 奈良中心市街地の渋滞対策 奈良公園エリア 歩行空間の確保に向けた交通対策等 奈良公園から平城宮跡・西の京を含むエリア 情報案内提供システムの整備 周遊観光の促進 奈良公園エリア 園内周遊バスの新規運行及び設備改修支援 奈良公園から平城宮跡・西の京を含むエリア 観光周遊バス(奈良公園～平城宮跡～西の京)の実証運行等 | 千円 297,000 | |
| 全国都市緑化フェア開催事業 一部[緊急雇用] | 花と緑の文化の価値を再発見し、これからの花と緑のまちづくりを全国に情報発信 時期 平成22年9月18日～11月14日 場所 馬見丘陵公園 ほか テーマ 未来へつなぐ「花のもてなし」～やまと青垣からの贈りもの～ 全国都市緑化祭 時期 全国都市緑化フェア開催期間中の1日 場所 馬見丘陵公園 | 722,520 | |
| 5 効率的な公共事業執行体制の整備・行政情報の電子化の推進 | | | 207,924 |
| | | | (債務負担行為) 250,000 (107,600) |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| 地理情報共有化推進事業 | 継続的な地理情報の共有化・蓄積・活用を図るため、基盤となる情報の電子化及び利用環境を整備 | 千円 20,000 | |
| 用地事務専門研修事業 | 用地職員を育成するため、専門的知識の習得を図る研修に参加 | 842 | |
| 談合防止対策としての入札電子化事業 | 競争入札の完全電子化を推進 ◎対象 県内建設工事、県内コンサルタント業者 | 19,977 | |
| 建築基準法指定道路等調査事業 | 建築基準法上の道路情報のデータベース化(平成22年度より一部供覧開始) | 63,598 | |
| ㊦土木事務管理システム再構築事業 | 現行システムの再構築(㊥～㊧) | 1,652 | |
| ㊦五條土木事務所工務第二課庁舎移転 | 国道168号改良事業に伴う移転 設計・調査委託、移転先用地への進入路整備 | 101,855 | |
| 6 市町村の支援 | | | 18,500 |
| | | | () |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| ㊦公共土木事務所市町村支援事業 | 市町村に対する支援として、市町村管理橋梁の予防保全を図るための点検業務や長寿命化修繕計画策定業務を受託 | 千円 18,500 | |

| 事業名及びその内容 | | | | | 22年度 (21年度) |
|--------------------|---|--------------|---------------|---------------|---|
| 7 災害復旧事業 | | | | | 千円 1,140,000 〔債務負担行為〕 140,000 (1,073,000) |
| 区分 | | 事業費 | ㉑ 執行見込額 | ㉒ 予算 | |
| 災害復旧 | 過 年 災 | 20災 | 千円 398,683 | 千円 366,776 | 千円 - |
| | | 21災 | 930,478 | 790,906 | 110,000 |
| | 現年災 | 1,000,000 | | 1,000,000 | |
| | 補助計 | 1,329,161 | 1,157,682 | 1,110,000 | |
| | 単独災 | (現年災) 30,000 | | 30,000 | |
| | 計 | | | 1,140,000 | |
| 8 都市基盤整備の推進 | | | | | 97,400 |
| (1) 国営公園連携事業等の推進 | | | | | (816,800) |
| 事業名 | 事業内容 | | 金額 | | |
| 平城宮跡周辺魅力向上事業 | 補償調査、借地 | | 千円 77,400 | | |
| 飛鳥・藤原地域魅力向上事業 | 歴史的資産を保存・活用するための基礎調査 ㊦飛鳥京跡苑池公園整備基礎調査 | | 20,000 | | |
| (2) 奈良公園の整備 | | | | | 525,430 (460,571) |
| 事業名 | 事業内容 | | 金額 | | |
| 奈良公園施設魅力向上事業 | 奈良公園の貴重な価値を国内外へ発信するとともに、来訪者の多様なニーズに対応し、快適に楽しんでいただくための整備を検討 奈良公園エントランス活用 コンベンション一体化活用 飛火野周辺整備検討 高畑町裁判所跡地整備検討 春日野園地行催事施設整備検討 | | 千円 214,500 | | |
| 奈良公園活性化事業 | 奈良公園を訪れる観光客がゆったりとくつろげる環境を整備 園地整備、園路整備、照明整備、若草山歩道整備、 ㊦登大路観光自動車駐車場バスターミナル化検討 | | 310,930 | | |
| (3) 都市公園の整備 | | | | | 415,986 〔債務負担行為〕 35,000 (584,123) |
| 事業名 | 事業内容 | | 金額 | | |
| 馬見丘陵公園の整備 | 全体計画面積 65.3ha (既供用面積47.1ha) 中央・南エリア園地整備 「全国都市緑化ならフェア」開催のための整備 | | 千円 415,986 | | |

| 事業名及びその内容 | | | 22年度 (21年度) |
|---------------------------------------|--|--------------------------|---|
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | 千円 |
| 県営プール整備運営方策 検討事業 | 浄化センター公園における、PFI手法による新県 営プールの整備運営方策について詳細を検討 | 千円 〔債務負担行為〕 35,000 | |
| (4) 都市基盤の整備 | | | 3,246,600 〔債務負担行為〕 500,000 (7,678,500) |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| J R奈良駅付近連続立体 交差及び関連街路事業 (再掲) | J R奈良駅のターミナル機能の強化、良好な市街地 の形成を推進 J R関西線・桜井線、大森高畑線、三条菅原線、 高架側道1～3号、奈良橿原線 | 千円 2,773,000 | |
| 都市計画基礎調査事業 | 市街化区域、市街化調整区域の区分(線引き)の見 直しのため、都市計画区域の現状と動向等に関する 基礎調査等を実施 ② 関係機関協議、都市計画手続 | 14,600 | |
| 補助土地地区画整理事業 | 平群駅西地区(平群町) 施行面積 12.5ha | 390,000 | |
| 中南和振興のための京奈 和道周辺まちづくり調査 事業 | 京奈和自動車道(仮称)橿原南・御所インターチェ ンジ周辺において、中南和地域の通勤圏内での雇用 機会の創出を実現するための産業用地の確保につい て調査 | 69,000 | |
| 9 景観づくり・まちづくりの推進 | | | 36,491 (28,441) |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| ①一市一まちづくり構想 推進事業 | 地域の活性化を推進するため、公共施設や県有地の 整備利活用と地域資源を活かした取組とが一体とな ったまちづくりについて、県庁力を活用して検討 | 千円 24,000 | |
| ①高齢者がいきいきと暮 らせるまちづくりモデル 事業 | 既存施設の連携や河川空間を活用し、高齢者がいき いきと暮らしやすいまちづくりの方策について調査 検討 | 1,500 | |
| ①生活体験施設を活用し た定住促進モデル事業 〔ふるさと雇用〕 | 生活体験施設を活用して町家への居住者の増加を 図る取組を橿原市今井町をモデルとして実施 | 1,853 | |
| 景観づくり・まちづくり 推進事業 | 良好な景観形成事業 公共事業と連携した沿道景観づくりの推進 ② 大宮通り、城廻り線 大宮通り沿道の景観整備助成に対して支援 補助率 県1/3 補助先 奈良市 まちづくり活動推進事業 地域資源を活かした住民主体のまちづくり活動を 支援 ② 町家等地域資源の学術的価値調査等 | 8,273 | |
| コンシェルジュによる魅 力ある地域創出事業 | 地元まちづくり組織と、なら・まちづくりコンシェ ルジュが協働してまちづくりマップを作成 | 865 | |

| 事業名及びその内容 | | | | | 22年度 (21年度) | |
|-----------------------|---|---------------------------|--------------------------|--------------------------|---|----------------------------|
| 10 下水道事業の推進 | | | | | 千円 | |
| (1) 大和川上流流域下水道 | | | | | 3,498,000 (債務負担行為) 1,534,200 (3,900,300) | |
| 事業内容 | | 金額 | | | | |
| 第一処理区 | 補助 幹線管渠の整備 調査委託、管更正等 処理場施設の整備 処理場施設増設 処理場施設更新等 | 千円 2,999,000 | | | | |
| 第一処理区 | 単独 周辺環境整備 標本北幹線管理用道路構築調査委託、流域下水道事業認可変更業務 | 27,600 | | | | |
| 第二処理区 | 補助 処理場施設の整備 処理場施設増設 処理場設備更新等 | 458,600 | | | | |
| 第二処理区 | 単独 フェンス設置工事、流域下水道事業認可変更業務 | 12,800 | | | | |
| (2) 宇陀川流域下水道 | | | | | 212,100 (債務負担行為) 384,800 (332,000) | |
| 事業内容 | | 金額 | | | | |
| 補助 | 処理場施設の整備 処理場施設更新等 | 千円 212,100 | | | | |
| (3) 吉野川流域下水道 | | | | | 373,500 (284,200) | |
| 事業内容 | | 金額 | | | | |
| 補助 | 幹線管渠の整備 野原幹線 処理場施設の整備 処理場施設更新等 | 千円 368,500 | | | | |
| 単独 | 幹線管渠関連舗装工事、野原ポンプ場門扉整備 | 5,000 | | | | |
| (4) 流域下水道の管理 | | | | | 7,175,400 (7,189,500) | |
| 区分 | 処理場別 | | | | | 合計 |
| | 第1浄化 | 第2浄化 | 宇陀川浄化 | 吉野川浄化 | | |
| 流入下水量 | 千m ³ 90,945 | 千m ³ 32,689 | 千m ³ 2,557 | 千m ³ 4,017 | | 千m ³ 130,208 |
| 管理費 | 千円 3,793,839 | | 千円 262,479 | 千円 369,863 | | 千円 4,426,181 |
| 公債費 | 2,116,211 | | 326,759 | 306,249 | | 2,749,219 |
| 計 | 5,910,050 | | 589,238 | 676,112 | 7,175,400 | |
| (5) 奈良県汚水処理総合基本構想の見直し | | | | | 9,500 (-) | |
| 事業名 | 事業内容 | | 金額 | | | |
| ⑩奈良県汚水処理総合基本構想見直し | 社会情勢の変化及び都市計画マスタープランの見直し等に伴い、汚水処理施設の効率的かつ適正な整備手法の見直しを実施 | | 千円 9,500 | | | |

| 事業名及びその内容 | | | 22年度 (21年度) |
|--|--|-----------------|---|
| 11 住宅整備の推進 | | | 千円 |
| (1) 豊かな住生活の推進 | | | 123,795 (135,554) |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| ㊦「人がくらしやすいまちづくり」事業 〔一部緊急雇用〕 | 住生活基本計画の改定 「まちなかと郊外」の住みかえ円滑化の推進 県、市町村及び(社)移住・住みかえ支援機構等 による協議会を設置し、セミナー等により住みかえ支援制度を普及 マンション管理の実態調査 | 千円 8,285 | |
| ㊦奈良の住まいリニューアル事業 | 住宅版エコポイント制度の対象となる住宅リフォームについて、景観に配慮した改修工事を実施した場合に助成 平城遷都1300年記念プレミアム商品券を交付 | 10,700 | |
| 特定優良賃貸住宅供給促進事業 | 中堅所得者等を対象とする優良な賃貸住宅の供給促進 建築主体 民間 住宅管理 民間 補助率 家賃補助 10/10 (国1/2 県1/2) | 2,817 | |
| 住宅新築資金等貸付事業費補助 | 住宅新築資金・宅地取得資金等の既貸付分の償還等 に対して助成 | 101,993 | |
| (2) 県営住宅建替・改善の推進 | | | 1,879,485 (債務負担行為) 160,857 (376,894) |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| 県営住宅建替事業 | 小泉団地(Ⅱ・Ⅲ期)建設戸数Ⅱ期80戸、Ⅲ期80戸 ㉑～㉒ Ⅱ期建替建設工事 ㉒ Ⅲ期建替建設設計、除却設計 ㉑～㉒ Ⅲ期除却工事 | 千円 1,649,787 | |
| 県営住宅ストック総合改善事業 | 県営住宅環境改善 外壁及び屋上防水改修 纏向団地 地上デジタル移行対策 ㉑～㉒ 共同受信設備の地上デジタル化改修 | 221,698 | |
| ㊦奈良県営住宅ストック改善計画策定事業 | 県営住宅の管理に係るライフサイクルコスト縮減のため、住宅ストックの適正数を把握し、適正な維持管理、耐久性向上に資する計画を策定 | 8,000 | |
| (3) 県営住宅の管理 …… 管理戸数 45団地 8,374戸(平成21年4月現在) | | | 564,488 (588,286) |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| 住宅管理(直営分) | 火災保険、退去者敷金還付等 入居者対策 { 家賃滞納者 (6カ月以上又は20万円以上) (訴訟等) } 不正入居者及び高額所得者等 | 千円 49,610 | |

| 事業名及びその内容 | | | 22年度 (21年度) |
|------------------------|---|---------------|----------------------|
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | 千円 |
| 住宅管理 (住宅供給公社分) | 住宅等修繕費 計画修繕、空屋修繕、環境整備、緊急修繕等 その他の管理費 入居・退去手続、家賃徴収、施設維持費 | 千円 269,382 | |
| 住宅管理 (指定管理者分) | 指定管理者への県営住宅の管理委託 入居・退去手続、家賃徴収、施設維持管理 売間団地、稗田団地 ㊦天理団地、櫃原団地、坊城団地、纏向団地 | 244,260 | |
| 県営住宅退去滞納者家賃 収納事業 | 退去者の滞納家賃の回収を民間債権回収会社に委託 | 1,236 | |
| 12 建築物の耐震化・安全 | | | |
| | | | 123,504 (101,434) |
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | |
| 住宅・建築物耐震対策補 助事業 | 既存木造住宅耐震診断支援事業 事業主体 市町村 対 象 昭和56年の新耐震基準以前に建てられ た木造住宅の耐震診断に要する経費 ㊦診断員が耐震改修等の相談を実施 補助額 ㊦30千円/戸→㊦45千円/戸 補助率 県1/4 (国1/2直接) 特殊建築物等耐震診断支援事業 事業主体 市町村 対 象 多数の者が利用する建築物の精密耐震 診断に要する経費 補助率 県1/6 (国1/3直接) 既存木造住宅耐震改修支援事業 事業主体 市町村 対 象 昭和56年の新耐震基準以前に建てられ た木造住宅の耐震改修に要する経費 補助上限額 ㊦300千円→㊦500千円 補助対象額 工事費の㊦10%→㊦23% 補助率 県1/4 (国1/2直接) 県1/4 (国4.5/10直接) | 千円 11,708 | |
| 地震災害建築物被害軽減 対策事業 | 建築物の耐震化知識普及事業 県民向け講演会の開催 小学校への出張講座 民間セミナーへの耐震技術者の派遣 既存木造住宅耐震診断技術者支援事業 耐震診断、改修計画の相談に応じられる技術者養 成講習会の開催 住宅・建築物耐震対策促進協議会事業 耐震診断・改修にかかる啓発、情報発信を行うた め、協議会において講演会等を開催 | 1,733 | |
| ㊦住宅エコリフォーム耐 震改修促進事業 | 住宅版エコポイント制度の対象となる住宅リフォー ムについて、一定の耐震改修工事を実施した場合に 助成 平城遷都1300年記念プレミアム商品券を交付 | 10,200 | |

| 事業名及びその内容 | | | 22年度 (21年度) |
|----------------|--|-------------|----------------|
| 事業名 | 事業内容 | 金額 | 千円 |
| 被災建築物応急危険度判定事業 | 被災建築物応急危険度判定士の養成、登録 県内市町村間等の相互支援体制の整備 | 千円 1,829 | |
| 構造計算適合性判定等推進事業 | 一定規模以上の建築物について、構造計算適合性判定を実施 講習会の実施等による構造計算審査体制の強化 | 5,360 | |
| 県有建築物耐震対策事業 | 県有建築物の耐震改修等整備プログラムに基づき② ～②を目標に耐震診断・改修等を実施 ② 耐震診断 15施設 (19棟) 耐震設計 2施設 (4棟) | 92,674 | |